

■令和7年度 新治里山公園 事業報告書



指定管理者：NPO 法人新治里山「わ」を広げる会

(様式1)

1. 施設概要

公 園 名	新治里山公園
所 在 地	横浜市緑区新治町 887
公園面積、公園種別	15,497 m ² 総合公園
主な施設	主屋、長屋門、釜屋、土蔵、納屋、外便所、主屋前庭、栗林、竹林、ハーブ園、管理棟、体験棟(つどいの家)、遊水池、水路、など
特 徴	・長屋門と土蔵が市認定歴史的建造物に指定されている。 ・旧奥津邸を除く公園の敷地が風致地区に指定されている。 ・新治市民の森に隣接し、「新治市民の森愛護会」を中心とした樹林地保全活動、「新治谷戸田を守る会」による水田耕作活動、梅田川での周辺住民を中心とした「梅田川水辺の楽校協議会」などの市民活動が活発に行われている。 ・地元農家の集まりである「新治恵みの里発展会」が毎週土曜日につどいの家で朝市を開いている。
公園開園日	平成 21 年 4 月 24 日(旧奥津邸エリア) 平成 24 年 4 月 1 日(旭谷戸広場エリア)

2. 指定管理者概要

指定管理者名	特定非営利活動法人 新治里山「わ」を広げる会
代表者名	代表理事 宮本 五月夫
所在地	横浜市緑区三保町 930-24 フォレストヒルズ三保 1-508 (ただし連絡窓口は緑区新治町 887)
指定管理期間	2024 年(令和 6 年)4 月 1 日～2029 年 3 月 31 日
現指定管理者管理運営開始日	2009 年(平成 21 年)4 月 1 日

(様式2)

1. 管理運営体制(事業計画書様式2)の報告

新治里山公園の拠点施設のテーマを『里山を舞台に人・地域・自然の縁を育むビジターセンター』と掲げており、3つの「わ」(人と人の和・地域の輪・自然の環)をつなぐ・広げることを取り組みの礎としている。また、中長期計画「未来宣言 for2030」を管理運営方針にも活かし、事業に反映した。

組織編制の新陳代謝により 2 年に満たないスタッフが半数を超えたため、公園管理の基本的事項を含め内部の情報交換の機会を増やすなどすすめた。地域防災に関することや、先駆的事例の視察のほか、環境保全活動リーダー研修など、外部の講座に参加する研修も取り入れた。

恒例の「十日市場中吹奏楽部コンサート」「新治里山秋まつり(雨天のため規模縮小)」「どんど焼き」など、多くのボランティアの協力で開催できた。近隣施設や団体との対話で生まれたイベント「夏至トワイライトガーデン」は注目を浴び来場者が 1000 人を超え、たいへん好評だったもののキャパシティオーバーの課題が残った。

夏季の酷暑と豪雨は、植物管理が追い付かないことや、来訪者が激減する要因にもなっている。安全・安心を心掛けつつ、工夫していきたい。

また、周辺環境とのつながりや外部団体との調整事項が増えており、まさに「わを広げる」取り組みとして真摯に対応できるようつとめていきたい。

夏至トワイライトガーデン→



(様式2)

2. 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

新治里山公園運営プロジェクト会員は70名、人数は横ばいだが新たなメンバーが増え、部会活動は活発に行われた。飲食をともなうイベントも開催され好評。恒例の「にいほる里山秋まつり」は天候に恵まれず規模縮小して開催した。

前年度に好評だった夏至トワイライトガーデン（近隣団体との協力事業「夏至の日実行委員会」主催：夜間開園・お酒OK、竹灯籠&焚き火提供、アコースティックライブ）を引き続き実施。Z世代Music Liveは多くの注目を集め、3時間で1000人を超える来場者で賑わった。そのほか、早春に行われた「ふれあい動物園&萌カフェ」は、重度障害児支援団体の持ち込み企画で実施され、青空の下で多くの人の笑顔が溢れた。地元農家（恵みの里発展会）、新治地区の高齢者の健康づくりの会（里山会）など、まちづくりや農業振興、福祉関係への活動については日常的に公園を活用した事業に取り組んでいただいた。近隣自治会や学校等の代表による公園評議会は8月、10月に分かれて開催となった。昨年度の管理運営状況を報告するとともに、ご意見などいただいた。

新治市民の森保全管理計画協議会定例会や梅田川水辺の楽校協議会に参加し、事務局役割のほか、会合の場として利用されている。横須賀市からの視察にも対応した。

「地域の縁側」（他団体とのハブ的機能も有する）の役割を心がけている。近隣の児童が放課後に遊びに来たり、中学生がゲリラ豪雨にあい雨宿りするなど、子どもたちが安全に過ごせるよう見守っている。

広報としては、ようやくWebサイトをリニューアルすることができて、施設利用申請書等をダウンロードできるようになるなど利便性が向上した。カラー化した「新治里山ごよみ」も好評で新治町・十日市場町・三保町の自治会に直接持ち込み、近隣小学校への世帯数配布、区内全小学校（教師数）への郵送配布を実施（4500部）。12月には「横浜移住サイト荻野アンナが歩く！」で紹介された。

苦情要望については四半期ごとに主だったものを対応とともに掲示、駐車場の要望は近隣の駐車場または商業施設を紹介した。

(様式2)

3. 維持管理（事業計画書様式4）の報告

日常清掃、巡回を丁寧に行い、いつもきれいであることを目指して“おもてなしの空間づくり”に努めた。一級建築士による定期点検のほか、スタッフ研修として全員が定期点検に参加し、日々の巡視点検に活かしている。毎日、作業確認表で日常管理のチェックを行い、園地の植物管理は月1回作業計画会議で季節の仕事や優先順位、作業の意義などを確認しながら適切に管理作業を実施した。

経年劣化による複数の修繕工事や遊水池の浚渫工事が市によって行われ、その進捗を確認、スタッフ間でも共有しながら円滑に、より良くすすめられるよう注力した。

建具や工作物、設備についての小さな修繕については、職員が自前で修繕できそうなものは積極的に取り組んだ。今回は引き戸や鍵の修理、グレーチングの設置など実施。ボランティアの方々がハーブ園の手入れ、ベンチの修理や塗装、障子張りなどきめ細やかに対応してくれた。

刈り草のたい肥化が追いつかず、地域内循環を念頭に置いて福祉施設の農場で受け入れていただき、活用してもらっている。

広場の傷み（裸地化や凹み）がようやく回復し、親子連れなど安心して遊べるようになった。

残念だったことは2度も男子トイレのフラッシュバルブの盗難被害に遭ってしまい、盗難防止策を講じることとなった。

夏場の草刈りが厳しく、周囲への影響や体調管理など考慮した対策をすすめているが、毎年検討課題となることが予想される。

ハーブ園のお手入れ→



(様式3) 来訪者数・利用状況

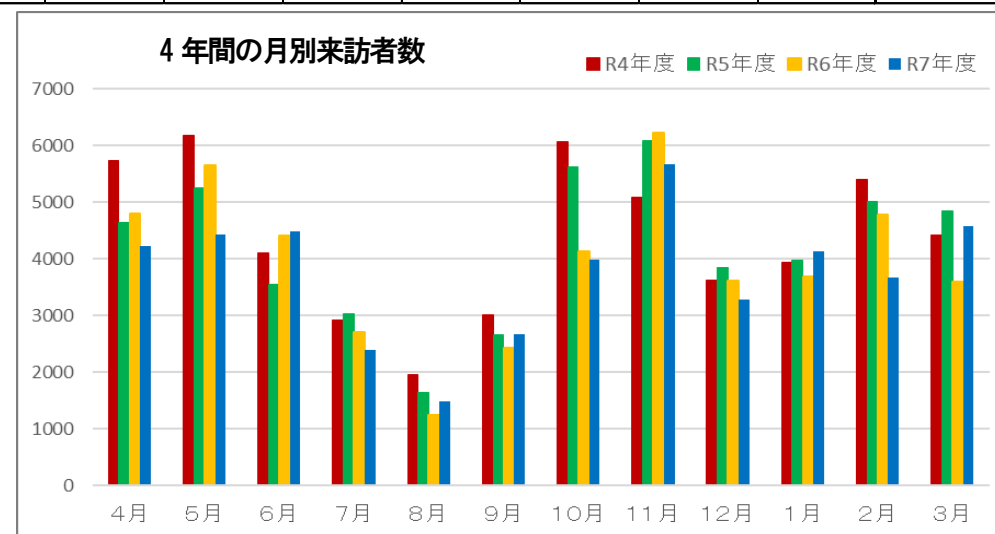
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年合計
旭谷戸広場総数		3,063	3,326	3,804	1,867	1,241	2,145	3,185	4,528	2,582	2,698	2,322	3,066	33,827
旧奥津邸総数		1,165	1,098	689	525	248	531	798	1,152	691	1,438	1,357	1,511	11,203
新治里山公園総数		4,228	4,424	4,493	2,392	1,489	2,676	3,983	5,680	3,273	4,136	3,679	4,577	45,030
内 訳:														
大人		2,701	2,456	1,641	1,160	815	1,348	1,980	2,534	1,361	1,920	2,037	3,157	23,110
中学生以下		848	1,066	746	460	307	531	927	1,704	769	632	881	837	9,708
「わ」の会イベント・部会・会議		74	366	1,303	119	72	110	229	629	424	937	264	60	4,587
地域関連団体活動		239	198	476	294	31	320	455	387	383	303	164	181	3,431
園内ボランティア活動		249	235	189	234	184	284	292	333	218	222	214	234	2,888
その他(来客等)		117	103	138	125	80	83	100	93	118	122	119	108	1,306
合 計:		4,228	4,424	4,493	2,392	1,489	2,676	3,983	5,680	3,273	4,136	3,679	4,577	45,030
他団体利用	件数	12	12	8	12	2	8	24	22	22	14	9	3	148
	人数	396	541	416	447	58	303	1,290	1,669	1,130	837	459	159	7,705

前年実績より総数は2,000人ほど減少。4～5月、10月のよい季節の土日に天候不良が多く、一般来訪者が少なかったことが総数に影響があったと考えられる。

自粛傾向だったウォーキング団体は復活しており、幼稚園や学校の受入れも増え、団体数が増加した。また主催共催等のイベントや活動の参加者も増加し、活発に行われた。総数に対して、ボランティア活動やイベント参加者数が24%を占めており、多くのチカラで支えられていることがわかる。

熱中症アラートが発令される季節は極めて少なく、特に夏休みとなる8月は子供たちが屋外で遊ばなくなっている。

1～3月はどんど焼き、ひな飾りや小学校の授業のほか、JR東日本「駅からハイキング(十日市場編)」が行われ、来訪者が多かった。



(様式4)

令和7年度修繕実績(※指定管理者が実施したもののみ記入)

月 日	修繕箇所	内 容	金額(円)	委託業者
4 月 12 日 12 月 4 日	つどいの家 男子トイレ	2度にわたり、男子トイレ 2 基フラッシュバルブの盗難被害。設置および盗難防止策を講じた。	180,400 円	イシハラ住設
8 月 19 日	軽トラック	バッテリーが作動しなくなり交換修理。	26,059 円	アウトリベラール
3 月 16 日	ハーブエリア	U字溝にグレーチングがなかったため安全対策として設置	174,190 円	職員
随時	階段ノンスリップ タイル	剥がれたため修理	100,630 円	職員
	引き戸および鍵	つどいの家、管理事務所の引き戸が動きにくくなったり、鍵がかかりにくくなるので、その都度修繕。		職員
	主屋雨戸	雨戸の動きが悪くなったり不安定になるので、その都度修繕(戸車の交換など)		職員・ボランティア
	主屋・長屋門障子	障子の張替		ボランティア
	ベンチ・テーブル	屋外テーブル、ベンチの修理、塗装		ボランティア
	イーゼル、工具等機材の修理、斜面足場材の設置等			職員・ボランティア

修繕額 481,279 円

(様式5)

令和7年度増減備品一覧(※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入)

品 名	形状・その他	単価 (円)	購入		廃棄		増減理由
			数量	年月日	数量	年月日	
増減なし							

(様式6)

1. 苦情要望対応報告

	月 日	内 容	対応結果
1	4月4日	旧奥津邸内のパネル掲示位置が高くて見にくい	主屋の取り付け位置や安全上、移動は困難。読みにくい場合は、同じ内容をパンフレットにしているのでそちらを差し上げている。
2	5月5日 9月15日	旧奥津邸主屋の2階が見たい 土蔵の中を見学したい	普通の洋間で倉庫にしているため、非公開。土蔵は安全管理上、施錠しているが、スタッフにお声がけいただければ対応できる場合もある。
3	5月29日	新聞記事にある横浜大空襲についての紙芝居を見せてほしい。貸してほしい。	当園ボランティアが体験を紙芝居にしたものを寄付いただいた。おはなし会で披露、8月にガラスケース展示を行うこととなった。
4	6月21日	トイレに便座クリーナーを置いてほしい	トイレ内の物品はいたずらされる恐れがあるので個々には置かないことにしている。巡回清掃を行っているが、汚れが気になるときは事務所に伝えてもらう。
5	7月13日 10月23日	駅やバス停から案内板が欲しい	駅からのルートは、案内板が設置されている(少し遠回り)。バス停は各所にあり、個別に案内板等の設置は困難。お困りの際は当園にお問合せを。
6	7月7日	七夕飾りを見に来たが、旧奥津邸が養生日で入れない。	高齢者を連れての来訪だったので、通用口から入り七夕飾りを楽しんでいただいた。
7	8月27日 1月11日	つどいの家に冷暖房入れてほしい	つどいの家は、風雨をしのぐための施設であることから(半屋外)、冷暖房設備がない。涼みたい(暖まりたい)ときは管理事務所エントランスへ誘導。
8	10月14日	問い合わせた野草の開花状況について再度後日に、と言われ、問い合わせたがわからない、といわれた。	問合せ内容がマニアックで分かるスタッフが不在だった。スタッフ間で共有出来ていなかったが、内容によっては「わからない」ことを明確に伝えるようにする。
9	2月23日	旧奥津邸で、お茶やお菓子を出すサービスをしてはどうか	コロナ禍以前はセルフでお茶の提供をしていたが、現在はしていない。単独イベントとして行う場合もあり、また、将来に向けて検討中。
10	通年	駐車場はないんですか？ あるとよい(100件)	十日市場の商業施設、近隣の有料駐車場、市民の森駐車場を案内している。

2. 事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	4月12日 12月4日	つどいの家男子トイレ2基において2度にわたりフラッシュバルブの盗難被害	警察署に被害届提出。設置し2度目後に盗難防止策を講じた。

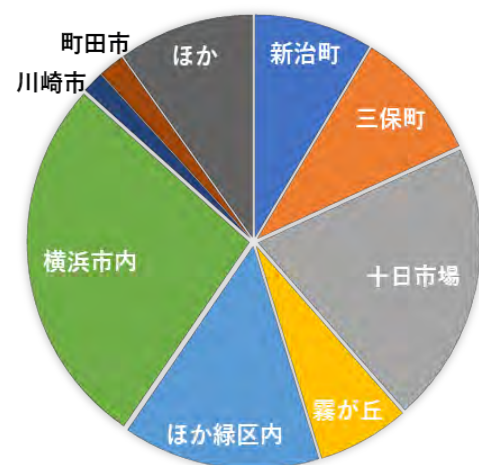
(様式7)

利用者アンケート結果

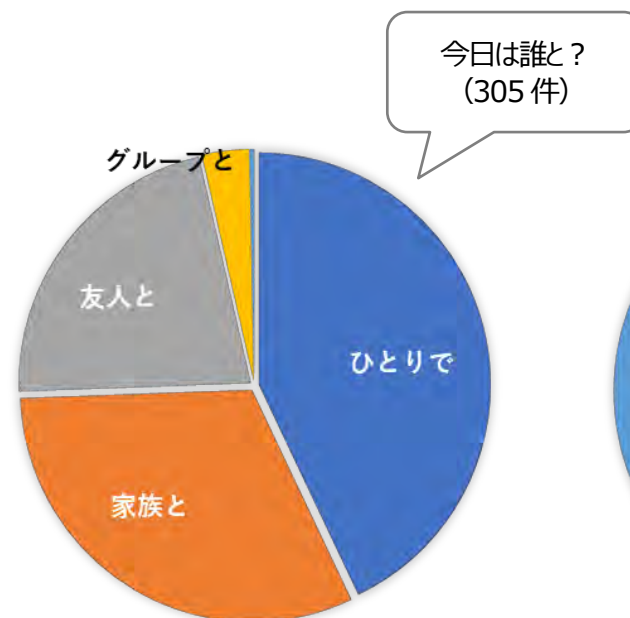
一般来訪者 : 156 件 (有効 : 148 件)

イベント参加者 : 160 件 (有効 : 150 件)

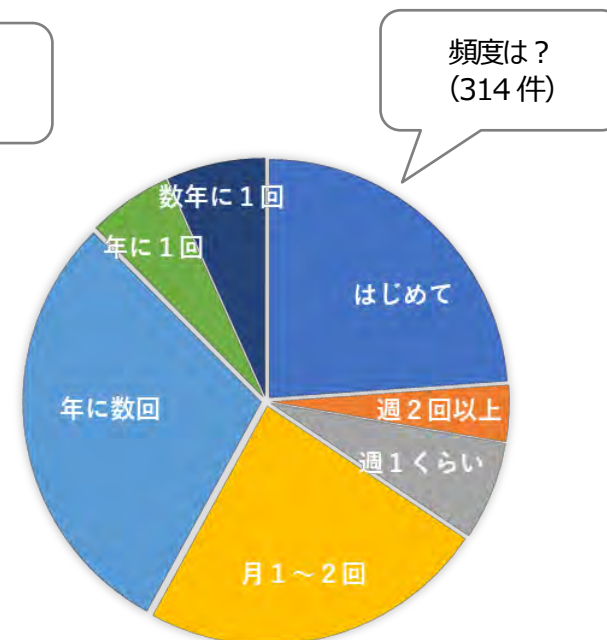
※有効はすべての項目に記載があったものですが、
各項目別の集計ではその限りとしていません。



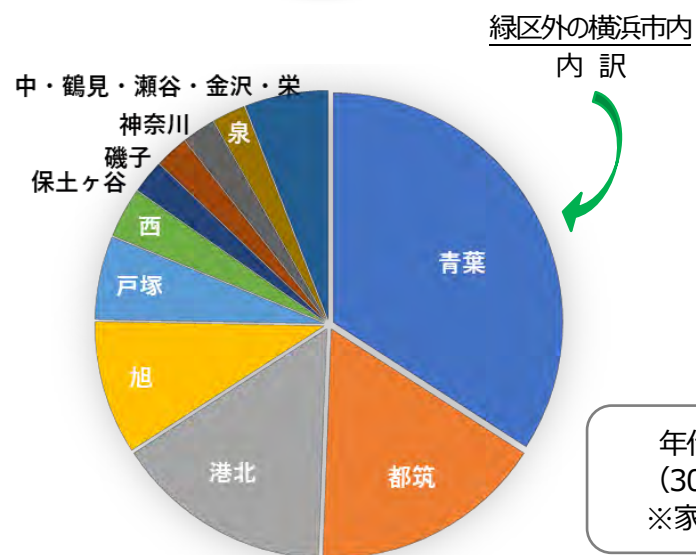
どこから?
(314 件)



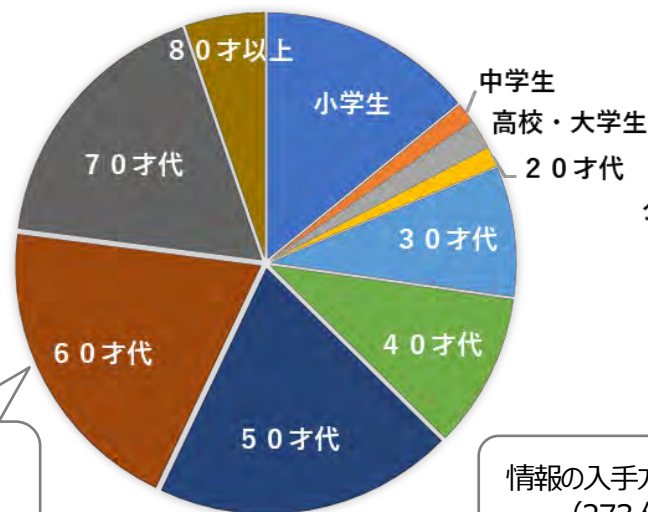
今日は誰と?
(305 件)



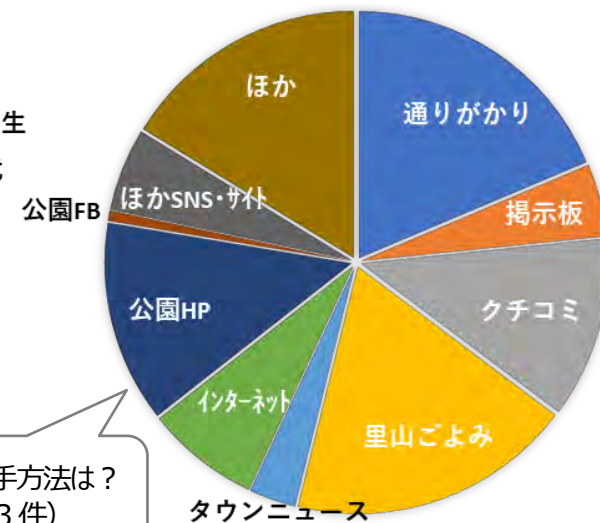
頻度は?
(314 件)



年代は?
(305 件)
※家族含む



情報の入手方法は?
(273 件)



■建物や外まわりのお手入れ状況、スタッフの接し方など

建物内外の清潔さ (301 件)



■ たいへんよい ■ よい ■ まあまあ ■ 良くない

とてもきれいにお手入れされていて感動した。
こんなに素敵なおとろだと知らず驚いた。居心地のよい空間。
トイレがいつもきれい。便座クリーナーが設置してあるとなお良い。

園内の植物の管理状態 (300 件)



■ たいへんよい ■ よい ■ まあまあ ■ 良くない

広場の芝生もきれいに刈られていてゴミも落ちておらず安心。
季節の花の寄せ植えがいつも素敵。
とてもよく管理されている。

安全性・安心感 (300 件)



■ 気にならない ■ あまり不安でない
■ 少し不安 ■ 不安が多い

4歳の子が帰りがたらないほど興味を持って室内で遊んでいた。
いつも癒される場所。

スタッフの接し方 (294 件)



■ たいへんよい ■ よい ■ まあまあ ■ 良くない

丁寧に説明してくれてよかった。。いつも親切に対応してくれる。
フレンドリーで楽しい気分になった。

掲示物や案内板の分かりやすさ (298 件)



■ 分かりやすい ■ ほぼよい ■ あまりよくない ■ 良くない

駐車場が遠い(市民の森や民間駐車場)、わかりにくい(バス停アクセス)
年中行事や歴史を感じさせる展示がとてもよい。
野鳥の説明板、植物に名前付けてほしい。

■総合満足度 (307 件)



■ 超いいね ■ いいね ■ ふつう ■ よくない

これからも近隣住民との共同企画に積極的に取り組んでほしい。
不必要な設備や遊具が無いのでたいへん好感を持っています。
静かで落ち着いた雰囲気が好きです。ずっとこのままあり続けてほしいなと
毎回来るたびに思います。

(様式8)

令和7年度 新治里山公園 事業報告書

研修実施報告

	実施日	研修名	参加者	内容及び効果
1	R7.4.7	定例1) ・新治に公園ができた経緯 ・事業計画について ・個人情報保護について	全員	・新治の里山に公園ができた経緯を聞く ・事業計画の方針や年間計画について確認 ・個人情報の取り扱いについて、改訂された法令等から学んだ
2	R7.5.12	定例2) コミュニティガーデンについて (講師:木村智子氏)	全員	・ハーブガーデンを全員で見学 ・講師よりコミュニティガーデンについてのレクチャー
3	R7.6.2	定例3) 地域防災について (講師:区役所危機管理担当)	全員	講師より説明 地域防災拠点、広域避難場所、福祉避難所など、女性視点での防災拠点運営など
4	R7.6.18	施設管理者点検についての出前出張研修	職員1名	青葉区役所の設備を利用して施設点検のポイントを説明 報告記載の具体的な方法が理解できた
5	R7.6.20	樹木点検研修	職員1名	講義と実地での研修
6	R7.7.6	定例4) 防災訓練	全員	救急救命の訓練、初期消火訓練
7	R7.8.4	定例5) コミュニティカフェの事例 (講師:大倉山ミエル 鈴木智香子氏)	全員	大倉山ミエルの事例紹介と質疑応答
8	R7.9.1	定例6) 施設点検	全員	施設管理者点検について、班に分かれて実施。全員で確認し総括。
9	R7.10.5	定例7) 秋まつりについて拡大ミーティング	全員	当会ボランティア、関連団体等と秋まつり当日の運営について確認。
10	R7.11.3	定例8) 緊急時対応訓練	全員	・トイレの閉じ込めがあった場合の対応を実地で訓練 ・緊急事態対応についてケーススタディ
11	R7.11.18	人権啓発研修	職員1名	横浜市主催の人権啓発研修 自分の差別意識に気づく～人材育成の観点から
12	R7.11.25	定例9) 舞岡ふるさと村、舞岡公園視察	全員	舞岡ふるさと村虹の家館長、舞岡公園認定 NPO 法人やとひと未来事務局長からお話を聞き、現場を見せてもらった。
13	R7.12.5	指定管理者制度運用ガイドライン改正について	職員1名	・賃金スライド等の対応を年度内でおこなえる。 ・自主事業の考え方を拡大。事業(A型)、収益性が高い事業(B型)
14	R8.1.5	定例10) むかしのくらし対応	全員	ワークシートと台本で学んだ。 直接対応の無い職員も当日の動き・片付け、来訪者対応に反映。

15	R8.2.4	定例 11) スタッフ行動指針更新	全員	行動指針の刷新版の周知、振り返り。 「わ」を広げる会の設立趣意書、理念等資料を読み確認。
16	R8.2.8	里山管理研修「竹林再生 厄介者から有用資源へ」	職員 1 名	里山管理研修 里山再生 竹林再生 厄介者から有用資源へ
17	R8.3.4	定例 12) 令和7年度のふりかえりと次年度展望	全員	未来宣言 2030 進捗 / 新たな事業展開、改善 / 地域、スタッフ間の関係づくり / 新体制の安定化、仕組み / 次年度の研修希望
18	R8.3.4	環境保全活動リーダー研修 安全で楽しいボランティアの現場作りを学ぶ 2 日間	職員 1 名	屋外におけるグループ活動をマネジメントできる人材の育成 座学や体験型の実習、インターンシップ研修の実施
19	R8.3.17	地域防災研修	職員 1 名	災害発生時の地域の福祉系施設の機能や役割を学び、課題などを共有

(様式 9)

1. 無料事業実施報告一覧（自主事業含む）

(人)

事業カテゴリー	事業名・内容	全回数	日にち	参加者数	ボラ数	備考
地域交流事業	十日市場中スプリングコンサート	1	5/11	200	54	
	夏至トワイライトガーデン ※実行委員会形式	1	6/21	1,071	47	7団体が協力
	新治里山秋まつり(600 人)	1	11/9	348	89	雨天のため規模縮小
	どんど焼き(300 人)	1	1/14	338	22	
オープンガーデン	ハーブ畑・栗林の開放(1 回平均 5 人程度)	47	通年	115	411	ハーブ畑管理作業含む
里山文化	むかしなつかしあそび(50 人)	1	2/21	60	7	
施設活用・里山文化	お琴の演奏会、おはなし会など(各平均 10 人)	32	通年	141	199	お琴;22 回、おはなし会;10 回
施設管理 ボランティア	園内美化・除草(延べ 8 人/月)	66	通年		118	看板修理、広場芝刈り、水路泥上げ など(外部ボランティア含む)
	落ち葉はき・すすはらい(10 人)	3	12 月		40	各部会による取り組み

事業カテゴリー	事業名・内容	全回数	日にち	参加者数	ボラ数	備考
新治のボランティア活動紹介講座	公園や市民の森、谷戸田、梅田川の活動紹介	2	4/19、12/13	10	1	各団体による紹介あり
季節展示・企画展示	五月飾り(こいのぼり等) 七夕飾り お盆飾り 十五夜飾り 竹細工作品展 正月飾り わら細工 つるし雛	10	4/3～5/20 7/3～7/10 8/6～8/31 8/9～8/17 10/4～11/3 10/10～11/5 10/24～11/5 12/4～1/6 1/7～2/17 2/5～3/17			五月飾り(こいのぼり等) 七夕飾り 紙芝居展示;横浜大空襲～生きた証 お盆飾り 十五夜飾り 砂田節子植物写真展 竹細工作品展 正月飾り わら細工を通して時代を見る つるし雛飾り
里山ごよみ発行	広報紙 5,000 部発行	4	6、9、12、3 月			4500 部に変更
わつなぎオープンサロン	公園運営を考える周辺組織との情報交換会	1	8/2	11		夏至の日実行委員会

2. 有料事業実施報告一覧(自主事業含む)

(人)

(円)

事業カテゴリー	事業名・内容	全回数	日にち	参加者数	ボラ数	収入予算	収入決算	備 考
ハーブに関する事業 (ラベンダー)	ラベンダーの花穂を使ったスティック 作りの講習会(延べ 50 人、@500 円)	11	6/25～7/6	89	30	25,000	38,000	生育不良のため日数減
ハーブに関する事業 (その他)	ハーブを使ったクラフトの講座(延べ 40 人・@1000 円)	8	4/17、7/10、 8/7、9/4、9/18・ 21、10/23、 12/4	66	18	40,000	117,000	カモミール染め、キッチンハー ブ、藍の生葉染め、栗の渋皮 煮、アロマ苔玉、ローズマリーア ラカルト
里山文化に関する事 業(単発)	竹細工、正月飾りなど (延べ 20 人、 @800～1200 円)	3	5/5、12/21、3/5	26	13	20,000	27,500	柏餅、竹かご編み、正月飾り

事業カテゴリー	事業名・内容	全回数	日にち	参加者数	ボラ数	収入予算	収入決算	備 考
里山文化に関する事業(連続)	竹かごづくり講座(3000 円/年)、田んぼ体験など延べ 80 人	14	通年	212	218	40,000	80,000	竹細工連続、田んぼ体験2回
自然観察に関する事業	旬の里山探訪:市民の森の自然観察(1回 15 人・@200 円)	9	第1水曜	92	51	24,000	14,000	8-9 月休、10 月雨天中止
地域作業所、ボランティアの物品頒布	窓口カウンター、秋まつりでの頒布					400,000	345,490	作業所のクッキー、市民の森竹炭、竹細工、布小物、ポプリ等
にいほる長屋門朝市	地元農業活性化への協力(新治恵みの里事業)	40	土曜	1690	40	35,000	42,000	手数料
国際園芸博にむけた各種事業への協力	当公園及び周辺緑地等でのイベント・収録等の調整や協力	18	月 2 回			200,000	451,440	NHK 収録支援
わつなぎパーク事業 ※連携非営利団体との共催・協力事業のため、当会では直接経費等の収支発生は無し	新治恵みの里発展会による農業体験事業(各 30 人程度)	19	通年	947			-	芋ほり、梅収穫、こんにゃく、冬野菜づくり、新米体験等
	梅田川を楽しむ会との「梅田川の生きもの調べ」(15 人)	1	5/17	—				荒天中止
	青少年みどり遊楽舎による森の恵みをつかった子ども向け工作(15 人)	4	6/14、9/13、12/13、3/14	75				押し花のしおり、ぶんぶんごま、クリスマスオブジェ、竹とんぼ
	十日市場地域ケアプラザ、里山会との高齢者介護予防活動支援(25 人)	14	第 2・4 金曜	285				酷暑・厳冬期お休み
	よこはま里山研究所によるグリーンウッドワーク	9	6~8 月休み	74				地元の除伐材を利用したクラフト
	地元野菜で発酵食を楽しむ	1	11/29	15				米麴を使った料理を朝市とコラボ
	レスパイトケアサービス萌によるふれあい動物園・プチカフェ	1	3/22	80				重度障害児支援団体への協力、移動動物園は初めての試み

合計額:1,115,430 円

【イベント参加者アンケート】 160 件

18 プログラムでアンケートを行った。すべてのイベントが好評で、楽しかった・参考になった、またやりたい、とのコメントをいただいた。わかりやすい、丁寧という感想のほか、小学生向けの講座などほかのさまざまな体験を希望する声もあった。

■ よかった ■ ほぼよかった ■ まあまあ ■ つまらなかった



楽しかった？
参考になった？

■ やや短かった ■ 短かった ■ やや長かった ■ 長かった



時間配分は？



どんど焼き

(様式 10)

業務の第三者委託実績

業 務	内 容	委託会社	金額 (円)	年回数	実施月
閉館時警備 及び火災等対応	建物警備 (AED 含) 防犯カメラ	セコム(株) 都筑支社	1,233,384 円	毎日	毎日
植物管理	庭木の管理指導及び 特殊樹木・高木剪定	山十四造園 <緑区>	731,170 円	14 回	5 月、1 月、3 月
設備点検	消防設備の法定点検	中山防災設備(株) <緑区>	155,980 円	年 2 回	9 月、3 月
植物管理	機械除草・剪定等	山惣 <南区>	2,383,596 円	月 8 日	年間
設備保守点検	空調保守点検・修理	三菱電機ビルテクノサービス (株)	162,800 円	1 回	10 月 ほか不調時
残渣処分	園内刈り草、剪定枝処分	(株)植照 <緑区>	22,305 円	随時	年間

(様式12)

運営目標・実績報告(自己評価 ◎:特筆すべき取組がある ○:達成している △:改善を要する)

項 目	計画時の取組み内容及び 具体的な数値目標	実 績	自己 評価	改善点等・今後の取組
業務運営1 (事業計画書 様式2:運営業 務の実施計 画・取組)	・人や地域とのつながりを大切に、来訪者への安心感や癒しを提供していく。詳細は様式2-2、3を参照のこと。 ・にいほる未来宣言 for2030 の取組みについて告知を図る。 ・来訪者アンケート結果「いいね！」以上9割。	障害、年齢等にかかわらず各々のニーズに照らし合わせ公園利用促進を図った。夏至トワイライトガーデン、里山秋まつりやどんど焼きのほか、移動動物園対応なども行った。近隣小学校の見学学習のほか、高校生の里山学習や大学生の卒論研究なども対応した。 ・来訪者アンケート総合満足度は「いいね！」以上95%	◎	多様な来訪者が気軽に利用できるよう、適切な施設管理のもと、引き続き利用者の声に耳を傾けながら「里山がそばにある暮らし」について体感していただけるよう臨みたい。にいほる未来宣言 for2030 を深化させていく。
業務運営2 (事業計画書 様式2:管理運 営体制、人員 の配置と研修 計画)	・新しい組織編制を検討し、円滑にすすめられるようにする。 ・スタッフ全員での研修会12回。 ・新規スタッフの特別研修を実施	組織編制の新陳代謝により2年に満たないスタッフが半数を超えたため、基本的事項のほか内部の情報交換の機会を増やすなどすすめた。地域防災に関することや、先駆的事例の視察研修のほか、個々の出張研修も取り入れた。	○	新たな視点や対応困難だったことに着手できるようになった反面、長年積み上げられてきた考え方などを伝える難しさなどにも直面している。変わっていくこと、変えてはいけないことを見極めながら人材育成を図りたい。
業務運営3 (事業計画書 様式3:利用者 サービスの向 上・利用促進 策)	・来訪者アンケート 毎月10件以上 ・口頭での要望、感想の把握 毎月6件以上 ・公園評議会の開催	・一般来訪者アンケートは190件を超えた。イベントアンケートも150件超。 ・口頭での要望や感想は40件記録。駐車場の要望・問合せだけで100件。 ・公園評議会では広場での暑さ対策、子供や高齢者の見守りなどの期待を寄せていただいた。	○	昨年度よりイベントアンケートが大幅に増加。イベント数だけではなく、積極的に声掛けを行った成果と言える。 公園評議会を2回に分けて実施したが、できるだけ1回で行えるよう注力したい。
業務運営4 (事業計画書 様式3:広報・ プロモーショ ンの取組)	・新治里山ごよみ 5,000部 年4回 発行 ・facebook、instagram 週1~2回更新 ・HPリニューアル、公園の紹介動画の検討	・Web サイトをリニューアル。シンプルかつ利便性が大幅に向上。facebook、Instagramで日常やイベントを配信、ターゲット層が違うのでイメージを変えている。 ・新治里山ごよみは500部減の部数で発行。Webで見られるようになったこともあり、残数が増えたため。 ・横浜移住サイト取材、タウンニュースや itscom などの取材対応を行った。	○	Youtube にも登録したので、ようやく公園の紹介動画の制作、アップをすすめたい。

業務運営5 (事業計画書 様式3:市民協 働、市民主体 の活動の支 援、地域人材 育成)	・新治里山公園運営プロジェクトの推 進(登録会員 50 名) ・上記プロジェクトによる里山文化・自 然等の体験イベントや展示 100 回 以上 ・どんど焼き、新治里山秋まつりなど地 域交流型イベント 3 回	・登録会員 70 名。各部会で新メンバーが増加。 ・プロジェクトメンバーによるイベントは年間 144 回開 催。参加者延べ 1700 人。 ・夏至トワイライトガーデンは新たな協力者により 1000 人を超すほど盛況。 ・新規のわつなぎパーク事業として地元の材を利用 した木材加工のグリーンウッドワークを開催。 ・重度障害児支援を行う地元住民からの相談で「移 動動物園・駄菓子屋体験」イベントを受け入れた。	◎	夏至の日は土曜だったことや関係者の努力 により多くの来訪者だったがキャパシティ超え だったこともあって次年度は緩やかにする予 定。3月に行われた重度障害児支援の一環で 行われた移動動物園は一般の方も参加でき、 温もりのある風景となった。 コミュニティカフェに関心がある新たな取り組 みにも期待できる。地域の多角的なニーズを 把握し体験型イベントや交流型の企画を起案 し市民主体の活動の支援に努める。
業務運営6 (事業計画書 様式3:地域課 題を踏まえた 事業提案・地 域活性化への 貢献)	・新治市民の森保全管理計画協議会 定例会(新治里山調整会議)11 回 ・梅田川水辺の楽校協議会の参加、イ ベント協力 ・包括支援の一環による元気づくりス テーション(里山会)開催協力 18 回 ・国際園芸博に関連した当公園及び周 辺緑地等でのイベント・収録等の調整 や協力 20 回	・新治市民の森保全管理計画協議会定例会は調査 をしている大学生にも協力してもらっている。 ・旭谷戸の農体験地について学校や愛護会との企 画調整開始。 ・梅田川水辺の楽校協議会では運営委員会や生き もの調べなどについて協力。 ・わつなぎパーク事業として、朝市、森のクラフト、元 気づくり ST への協力。 ・NHK 趣味の園芸のロケ(毎月)への協力、支援。 GE2027 関連の相談対応	◎	公園や市民の森について利用ニーズが増え ている。適切に対応の是非を見極めつつ、可 能かどうか調整し合い検討する。引き続き、新 治の里山保全活動に協力し、来訪者等に「里 山がそばにある暮らし」の大切さを伝えてい く。 また、GE2027 の相談が増えるのではないかと 考えている。
業務運営7 (事業計画書 様式3:本市の 重要施策を踏 まえた取組・ 環境への配 慮)	・業務の第3者委託はすべて市内業 者。 ・ゴミの削減、園内の残渣をたい肥化 し、土づくりをすすめる。 ・保育園・幼稚園、小中学校だけでは なく、高齢者・障がい者福祉施設が気 軽に利用している。	・第 3 者委託を例年通りに実施し、継続的な管理を おこなった。 ・薪ストーブの使用、草刈り残渣の堆肥化など、地域 内での協力も得て資源循環に努めた。 ・様々な福祉施設からの来訪・交流も増えている。	◎	第3者委託の継続により安定的な管理をおこ なう。 資源循環はより良い方法を工夫しながら取り 組む。 福祉施設、教育施設への多様な対応を学び 進めていく。

業務運営8 (事業計画書 様式4:公園の 魅力を高める 施設保全・管 理)	・利活用から見た管理ガイドラインの確認・見直しをスタッフ全員で四半期ごとに行う。 ・施設管理スタッフ、事業運営担当で作業計画会議を毎月1回行い、施設・植物管理全体の作業の計画と成果を確認する。	・新しい職員が増えた中でガイドラインの学びが進まず課題が残った。 ・作業計画会議は定例でおこなえた。猛暑への対応(植物管理も労務管理も)など、継続検討することとした。	○	あらためてガイドラインの確認と見直しに取り組む。 作業計画会議を継続し充実させる
業務運営9 (事業計画書 様式4:施設 (建物等)、設 備の維持管 理、修繕計画)	・日常管理に定期点検の視点も取り入れ、巡視を行う。 ・定期点検の結果をもとに職員・専門業者・役所で対応することを修繕委員会で精査、すみやかに対応する。	・職員全員が研修として点検に取り組んだ。 ・施設改良工事の進捗を職員間で共有し、日常管理に反映しながら要望も受けた。 ・内部の修繕委員会委員による定期点検や工事の確認などをおこなった。 ・トイレ部品の盗難被害。	○	様々な経年劣化が見られ、建物の改良工事もあるが、職員・ボランティア・内部の専門委員の協力と分担によって来訪者へより良い環境を創り出せるようにする。また、巡視の徹底と盗難防止策を講じる。
業務運営10 (事業計画書 様式4:樹木、 植栽等の管 理)	・樹木が安全かつ適切に管理されている。 ・子どもたちが広場(原っぱ)で裸足で遊んでいる。 ・水辺周辺では在来植物の維持、カワセミやゲンジボタルが確認できる。	・樹木の安全適切な管理に努めた。 ・芝生での激しい遊びを制限しながらも、多くの子どもたちの遊び場となった。 ・浚渫工事がおこなわれたが、水辺の豊かさが守られるようつとめた。	○	自然が残る地域にある公園として、環境の調和によって、多くの人が多様に楽しめる場となるよう努める。
業務運営11 (事業計画書 様式4:巡視・ 清掃)	・作業確認表等で確実に実施。 ・来訪者から「いつもきれい、ほっとする」との声をいただく。	・作業確認表の活用を励行し、確実な作業に努めた。 ・来訪者による評価を業務日誌等で共有し、公園自体と職員の管理を確認するようにした。	◎	来訪者にとって気持ちの良い環境を維持・提供できるよう、日々の巡視・清掃・管理を職員間で協力と分担によって確実におこなう。
収 支 (事業計画書 様式7:収入確 保、経費節減 策)	・人員配置の工夫、消耗品等の備品管理の徹底により、赤字にならないよう注力する。	昨年に引き続きスタッフを増員。ただし年間人工数は微増。賃金スライドが半年分いただけるようになったことや、他収入がわずかに増えたことで、当会全体としては黒字決算となった。	○	開園以来の園地まわり修繕が行われたこともあり、予防修繕をこまめにやっていきたい。次年度に軽トラックを更新する予定。樹木管理、消耗品購入等は綿密に計画を立て、急な出費にならないよう心掛ける。

(様式11) 令和7年度 収支報告書

(円)

収入の部	当初予算額 (A) 円	補正額 (B) 円	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D) 円	差引 (C-D)	説明
指定管理料	30,706,643	433,000	31,139,643	31,139,643	0	賃金スライド
利用料金収入	0		0	0	0	
自主事業収入	784,000		784,000	1,115,430	-331,430	NHK収録支援上乘せ
雑入	20,000		20,000	19,724	276	利息、機材貸出し、コピー代
その他雑入	0		0	0	0	
収入合計(a)	31,510,643	433,000	31,943,643	32,274,797	-331,154	

支出の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	19,639,000		19,639,000	19,474,169	164,831	
給与・賃金	17,400,000		17,400,000	17,771,952	-371,952	職員14人分
社会保険料	1,400,000		1,400,000	1,078,964	321,036	労災・雇用保険含む
通勤手当	600,000		600,000	417,753	182,247	7人分
福利厚生費	200,000		200,000	193,112	6,888	制服、お茶、熱中症対策等
健康診断費	39,000		39,000	12,388	26,612	1人分
勤労者福祉共済掛金	0		0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
事務費	1,478,008		1,478,008	1,683,518	-205,510	
旅費	10,000		10,000	19,071	-9,071	出張旅費
消耗品費	380,000		380,000	325,589	54,411	コピー紙ほか事務用品
会議諸費	0		0	0	0	
印刷製本費	30,000		30,000	13,005	16,995	パンフレット等
通信運搬費	250,000		250,000	227,987	22,013	電話・インターネット・切手等
使用料及び賃借料						
(横浜市への支払い分)	88,008		88,008	66,066	21,942	駐車場2台分→後期1台
(その他)	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	330,000	-330,000	PC3台購入
図書購入費	0		0	0	0	
保険料	430,000		430,000	416,040	13,960	施設責任賠償保険
職員等研修費	0		0	0	0	
振込手数料	70,000		70,000	59,840	10,160	給与振込
リース料	200,000		200,000	205,920	-5,920	コピー複合機
手数料	0		0	0	0	
その他事務費	20,000		20,000	20,000	0	町内会費等
自主事業費	709,100		709,100	720,000	-10,900	イベント資材・部会活動費・保険料等
管理費	7,309,000		7,309,000	7,995,100	-686,100	
・光熱水費合計	2,105,000		2,105,000	2,037,946	67,054	
光熱水費(電気)	1,630,000		1,630,000	1,597,788	32,212	
光熱水費(ガス)	80,000		80,000	111,837	-31,837	
光熱水費(水道)	340,000		340,000	283,528	56,472	
光熱水費(下水道)	55,000		55,000	44,793	10,207	
・清掃費	0		0	0	0	
・修繕費	200,000		200,000	481,279	-281,279	グレーチング、トイレ部品、ほか小破
・機械警備費	1,180,000		1,180,000	1,233,384	-53,384	夜間・防犯カメラ機械警備
・公園及び公園施設設備保全費	3,824,000		3,824,000	4,242,491	-418,491	
施設(建物)設備保守	524,000		524,000	374,465	149,535	空調・消防設備保守等委託
園地管理費	2,800,000		2,800,000	3,137,071	-337,071	主に植物管理
その他保全費	500,000		500,000	730,955	-230,955	トイレ洗剤等消耗品、工具バッテリー
公租公課	1,574,500		1,574,500	1,798,099	-223,599	他収入と按分
公租公課(事業所税)	0		0	0	0	
公租公課(消費税)	1,500,000		1,500,000	1,478,800	21,200	
その他公租公課	74,500		74,500	319,299	-244,799	法人税、地方税
事務経費(本部分)	700,000		700,000	606,100	93,900	会計事務、社労士等手数料
雑費	0		0	0	0	
支出合計(b)	31,409,608		31,409,608	32,276,986	-867,378	
差引(a-b)	101,035		534,035	-2,189	536,224	

(参考)指定管理料事業外の経費

設置管理許可収入合計(c)	85,000		85,000	79,540	5,460	自販機1台
設置管理許可支出合計(d)	34,128		34,128	34,128	0	5年間一括払い44,640円を換算すると8,928円、電気代25,200円
差引(c-d)	50,872		50,872	45,412	5,460	